

乳頭温存乳房切除術の適法・方法

乳頭温存乳房切除術は、乳頭乳輪を温存し全乳腺を切除する方法です。乳頭乳輪は残りますが、直下の乳腺組織や乳管が残存するため、乳頭乳輪部への癌の進展が無いことが前提となります。乳頭から 2cm 以上はなれた腫瘍で、乳頭下の迅速病理診断で陰性である症例に限って施行されますが、本術式の長期成績に関しては、まだ十分なエビデンスがありません。